

文教大学情報学部 社会調査ゼミナール研究報告

## コンビニライフスタイル

- 24 hours Oasis -

2007年 1月

情報学部 広報学科 3年

斎藤直樹

## 目次

<b>第1章 研究の概要</b>	・・・1
1.1 研究の背景と目的	・・・1
1.2 研究の方法	・・・1
(1)進捗経緯	
(2)調査の概要	
1.3 成果の概要	・・・3
<b>第2章 研究の成果</b>	・・・4
2.1 回答者の概要	・・・4
2.2 コンビニ利用実態	・・・5
(1)コンビニ別満足度	
2.3 コンビニ利用の男女差	・・・6
(1)最もよく利用するコンビニの場所の男女差	
(2)コンビニで最初に行く売り場の男女差	
2.4 生活とコンビニの関係性	・・・8
(1)アルバイトとコンビニ利用頻度	
(2)忙しさとコンビニの必要性	
(3)生活の考え方とコンビニ利用頻度	
(4)大学生活の満足度とコンビニの関係性	
(5)コンビニと立ち読みの関係	
(6)夜更かしとコンビニ	
(7)就寝時間とコンビニの関係	
<b>第3章 まとめと今後の課題</b>	・・・17
<b>参考文献</b>	・・・18
<b>単純集計結果</b>	・・・19

## 第1章 研究の概要

### 1.1 調査の目的と背景

現代の若者に必要不可欠なものとして「携帯電話」と「コンビニエンスストア」の2つがあると言われている。

コンビニという場所は、そこに行くだけで食品・飲料、雑誌、生活用品、ATM、トイレ……と何でも揃っている。まさに便利さのみを追求した場所なのである。

私たち大学生は、学校やバイトといったその日のスケジュールによって行動パターンが異なり、時間的には不規則である。その不規則で自分都合なスケジュールに対応してくれるのが、コンビニエンスストアである。現在の大学生たちが生まれた時から存在し、もはやあって当たり前の存在になっている。そして、そんな大学生の「瞬間的欲求」を満たしてくれる場所でもある。

また、若者が流行を知るきっかけとなる場所としてもコンビニが挙げられる。

そのように大学生のライフスタイルに密接に関わっているコンビニの利用実態と文化的意味を調査する。

### 1.2 研究の方法

#### (1) 進捗経緯

7月 研究テーマ決定

9月 ゼミ合宿にて仮の調査票完成

10月 調査票最終案完成

11月 学内で調査票配布・集計・分析

12月 研究結果提出

## ( 2 ) 調査の概要

### 【調査の意図】

- ・ コンビニは大学生にどんな影響を与えているのか
- ・ 大学生はコンビニに依存し過ぎているのではないか
- ・ 大学生はコンビニに対してどんな考えを持っているのか

### 【調査対象者】

文教大学湘南キャンパスの学生

授業クラス等に依頼し調査に協力してもらった。

- ・ 授業クラス 出版論(約65枚)、社会調査(約25枚)
- ・ その他(約20枚)

### 【調査方法】

授業中等に配布し、回答してもらった。

### 【主な質問項目】

- ・ コンビニの利用頻度・利用時間帯
- ・ 就寝時間・睡眠時間
- ・ アルバイト・自炊状況
- ・ コンビニで季節感を感じるか
- ・ コンビニの満足度・充実してほしいサービス
- ・ 大学生活の満足度・生活の考え方

### 【依頼数】

112枚

### 【回答数】

112枚

### 1.3 成果の概要

コンビニの利用頻度は週3～2日が一番多く全体の約半分を占めていた。そして、最もよく利用するコンビニは予想通りセブンイレブンで4割近かった。

男女で最も差が出たのは「最初に行く売り場」で、男性は雑誌売り場、女性は食品・飲料売り場へ行く傾向が高いという結果になった。この結果は予想外であったので良い意味で期待を裏切ってくれた。

そして、生活とコンビニの関係性だが、アルバイトをしている学生の方がアルバイトをしていない学生よりもコンビニ利用が多いことがわかった。この結果は、コンビニが「多忙な若者のオアシス」となっていることの表れであろう。しかしながら、コンビニの必要性に関しては、アルバイトをしていない人の方が必要と感じている意外な結果も出た。

食生活に関しては、実家暮らしの人以外で自炊をする割合は「時々する」が約4割と最も多く、自炊以外での食事はコンビニやファミリーレストラン、ファーストフードを利用している場合が多く、スーパーのお惣菜を利用している割合はそれらに比べて低いという結果になった。また、コンビニや外食の方が美味しいという意見もあり、大学生の食生活はだいぶ乱れているようだ。

生活に関しては、「大学生生活に満足していない人ほどコンビニでゴミを捨てている」や「なんとなくコンビニに立ち寄り人ほどコンビニで立ち読みをしている」という面白い結果も出た。

就寝時間は「午前1時～2時前」に寝る人が最も多く、夜型の間人は深夜にコンビニに行く割合が高いことがわかった。

いずれにせよ、調査結果を見れば、コンビニがいかに若者のライフスタイルに欠かせない存在であるということがわかることと思う。

#### [謝辞]

本研究においては、調査の実施に際して多くの学生諸氏から回答を頂いた。この調査協力に対しては心から御礼を申し上げる次第である。調査票を作成するまでの過程では、ゼミのメンバーをはじめとして、多くの方から示唆を頂いた。また研究の実施全般に対しては、指導教授の八ツ橋先生から様々な示唆を頂いた。これらの皆さんに対して、改めて謝意を表します。

## 第2章 研究の成果

### 2.1 回答者の概要

調査対象者は文教大学湘南校舎の学生 112 名で、授業とサークルの活動時間に手渡しによる配布と回収を行った。なお、回答標本は無作為抽出で作成していないために、母集団から見て標本に偏りを生じる可能性がある。そこで回答者の学年と性別の分布を表 2-2-1 と表 2-2-2 で確認しておく。表 2-2-1 の学年別の分布では、2 年生に集中しており、次いで約 1/3 の 1 年生、3 年生が続く。

また表 2-2-2 の性別の分布では女子の方が多くなっている。これらの偏りは、回答者全体の分布にはそれなりの影響を与える可能性があり、解釈時に注意が必要である。しかし、クロス集計やグループの平均などの層化を行った集計では、影響は限定されると考えられる。

表 2-2-1 回答者と母集団の比較：学年別割合

	1 年	2 年	3 年	4 年	無回答	計
回答者	19.6 (22)	57.1 (64)	21.4 (24)	0.9 (1)	0.9 (1)	100 (112)
湘南キャンパス 学生	27.7 (942)	26.4 (899)	23.0 (784)	22.9 (780)	- (-)	100 (3405)

(注) 母集団は湘南キャンパス学生 (2006.10 末時点) である。

表 2-2-2 回答者と母集団の比較：性別割合

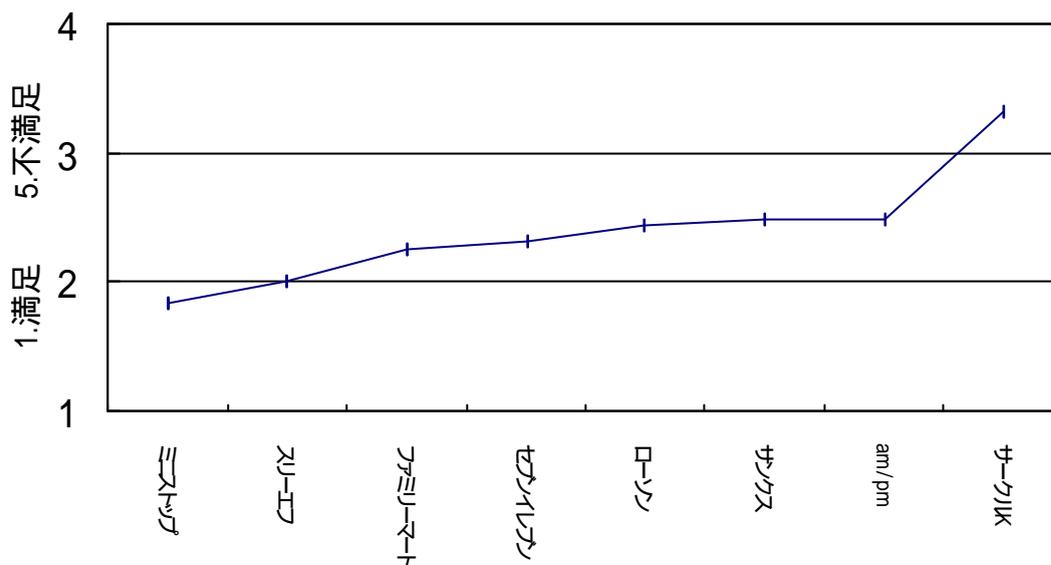
	男子	女子	無回答	計
回答者	46.4 (52)	52.7 (59)	0.9 (1)	100 (112)
湘南キャンパス 学生	52.0 (1770)	48.0 (1635)	- (-)	100 (3405)

(注) 母集団は湘南キャンパス学生 (2006.10 末時点) である。

## 2.2 コンビニ利用実態

### (1) コンビニ別満足度

図2-2-1 コンビニ別による満足度



調査では普段行きつけのコンビニの利用満足度を調べている。

「1.満足している」～「5.満足していない」の5段階で回答を得ている。この回答の選択肢番号をコンビニ系列毎に平均したものが図2-2-1である。

このグラフからわかるように、満足度が一番高いコンビニは「ミニストップ」であった。続いて満足度が高いのは「スリーエフ」で、「セブンイレブン」「ファミリーマート」「ローソン」と続く。「サンクス」と「am/pm」はどちらとも同じ満足度という結果になった。

逆に、一番満足度が低かったのは「サークルK」となった。しかも、「サークルK」は他のコンビニと大分差をつけて満足度が低い結果となった。

多くの人が行く「セブンイレブン」は、意外にも満足度は高くなかった。よく行くコンビニとそのコンビニの満足度は必ずしも比例していないようである。

## 2.3 コンビニ利用の男女差

### (1) 最もよく利用するコンビニの場所の男女差

図2-3-1 男女別最も利用するコンビニの場所 (2乗 p=0.436)

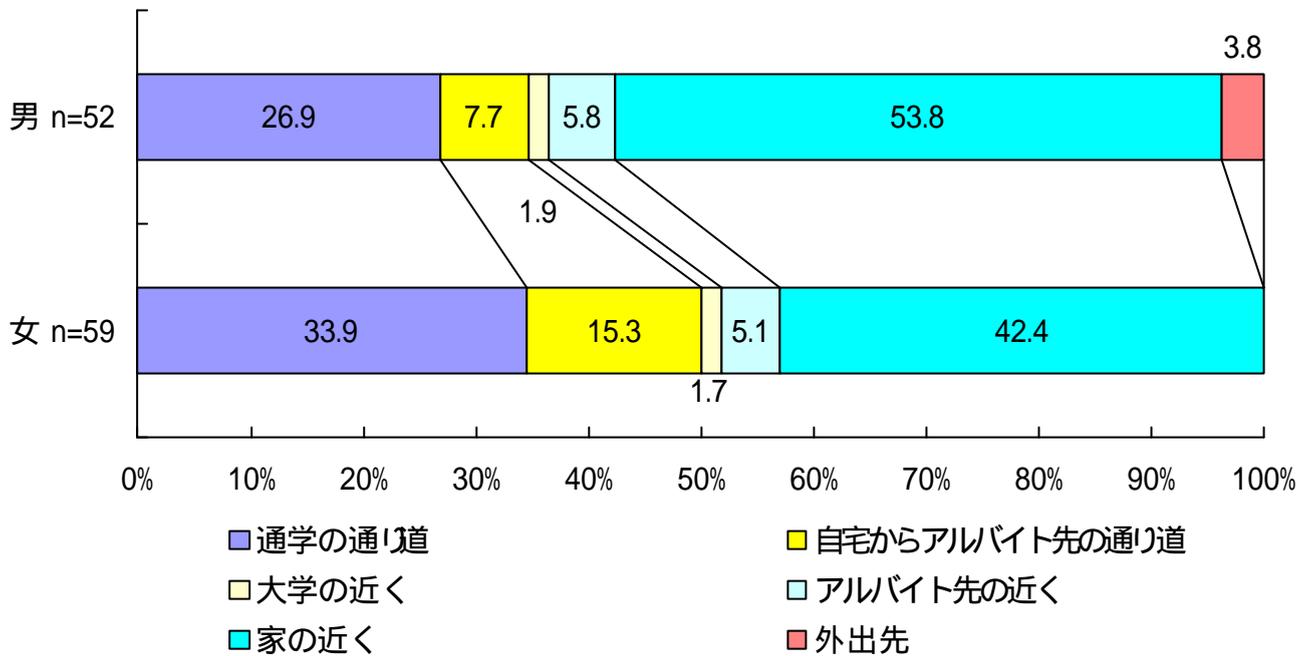
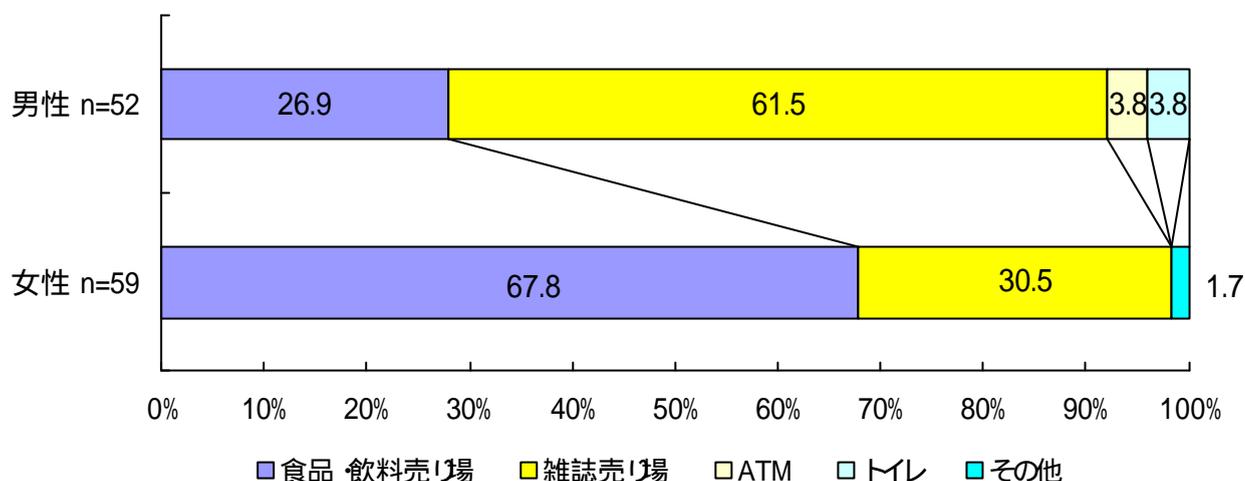


図2-3-1から、男女では最も利用するコンビニの場所に関しては特に有意差はみられなかった。差があった項目を強いて挙げるとすると、「自宅からアルバイト先の通り道」で男が約8%だったのに対して、女が約15%であり、約2倍近く差がみられた。

男女とも「アルバイト先の近く」が最も多く、男が約54%、女が約43%という結果になった。このことから、アルバイト先とコンビニは深く関わりあいがあることがわかった。

## ( 2 ) コンビニで最初に行く場所の男女差

図 2 - 3 - 2 男女別によるコンビニで最初に行く場所( 2乗 p=0.005)



コンビニで最初に行く場所を聞いたところ、男女で大きく差が見られた。

最も差が大きかったのは「食品・飲料売り場」で、男性が約 27%であるのに対し、女性は約 68%であった。女性の方が男性よりも約 2.5 倍のパーセンテージであった。

一方、「雑誌売り場」に関しては、男性が約 62%、女性が 31%と男性が女性を約 2 倍ほど差をつける結果となり、有意差が見られた。

男性の場合は、女性に比べ、ごく少数ではあるが、「ATM」「トイレ」に最初に行く人もいることがわかった。

これらの結果から、コンビニで最初に行く場所として、男性の場合は「雑誌売り場」、女性の場合は「食品・飲料売り場」へ行く割合が多いことがわかった。

このことから、文化的利用において男女で性差が見られた。男性の方が女性に比べて文化的利用の度合いが高いことが伺える。これ程までにコンビニは大学生の生活の中に染み込んでいるのである。

## 2.4 生活とコンビニの関係性

### (1) アルバイトとコンビニ利用頻度

図2-4-1 アルバイトとコンビニの利用頻度

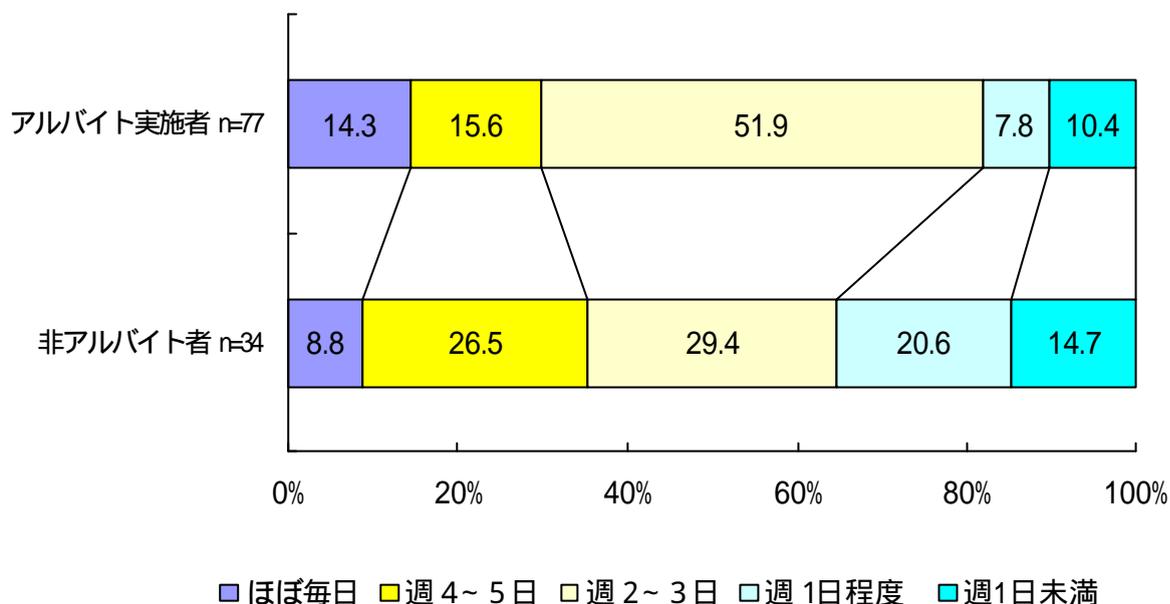


図2-4-1を見てわかるように、やはりアルバイトをしている学生の方がしていない学生よりも頻繁にコンビニを利用していることがわかる。

アルバイトをしている学生の場合、週2~3日以上コンビニを利用しているのは約8割という結果になった。

アルバイトをしていない学生の場合は、週2~3日以上コンビニを利用しているのは約65%と、アルバイトをしているかしていないかでコンビニの利用頻度に差が見られることがわかった。

( 2 ) 忙しさとコンビニの必要性

図2-4-2 アルバイト頻度によるコンビニの必要性

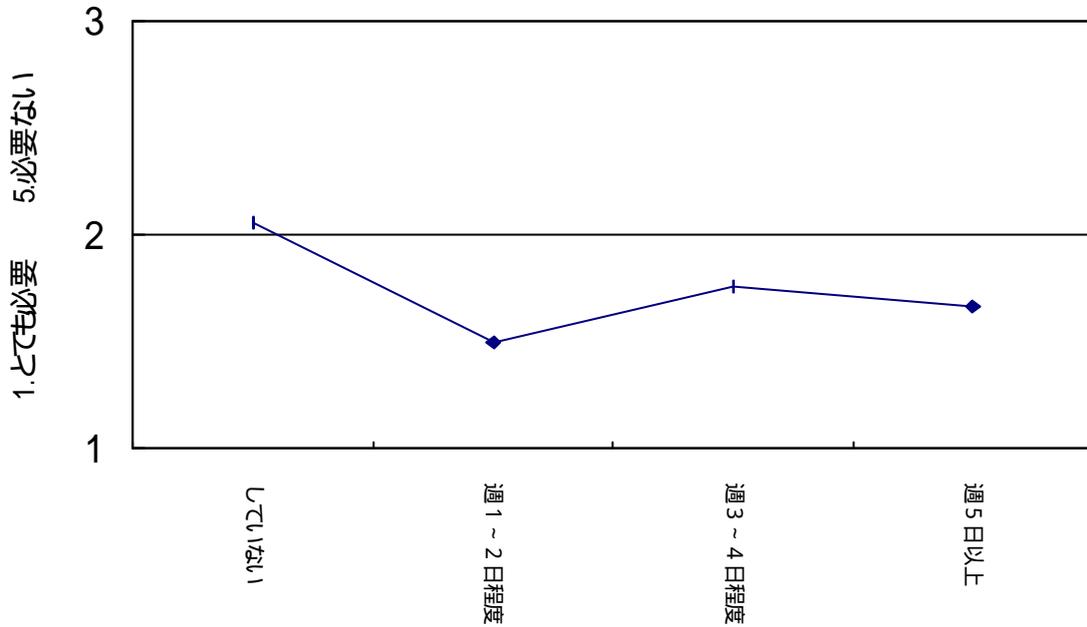
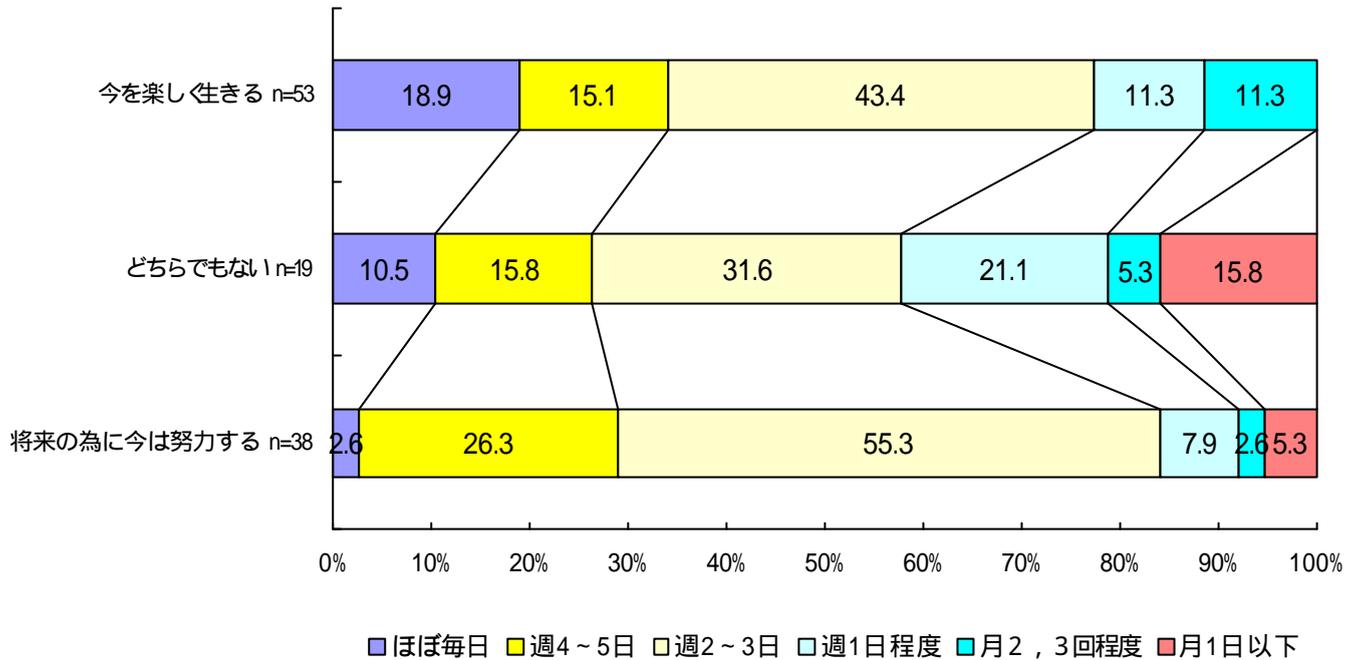


図2 - 4 - 2 から、「していない」が「週1~2日程度」「週3~4日程度」「週5日以上」を引き離し、明らかに差をつけており、アルバイトをしている人たちよりも、アルバイトをしていないの方がコンビニを必要としていないことがわかった。8 ページの「アルバイトとコンビニの利用頻度」でアルバイトをしている人の方が、コンビニ利用頻度が多かったことからわかるように、やはり、アルバイトとコンビニは密接に関係していることになる。

( 3 ) 生活の考え方とコンビニ利用頻度

図 2 - 4 - 3 生活の考え方とコンビニ利用頻度



コンビニの利用頻度がほぼ毎日の場合、「どちらかといえば今を楽しく生きる」という考えの人の方が約 19%と、「どちらかといえば将来の為に今は努力する」の約 3%の 6 倍以上差をつけた形になった。

今を楽しく生きるという考えの人の方がコンビニに頻繁に通っていることがわかる。

コンビニの「瞬間的欲求を満たす」という役割が、今を楽しく生きたいという若者の考え方とうまくリンクしていると考えられる。

( 4 ) 大学生生活の満足度とコンビニの関係性

図 2 - 4 - 4 学生生活の満足度別に見たコンビニでのごみ捨て

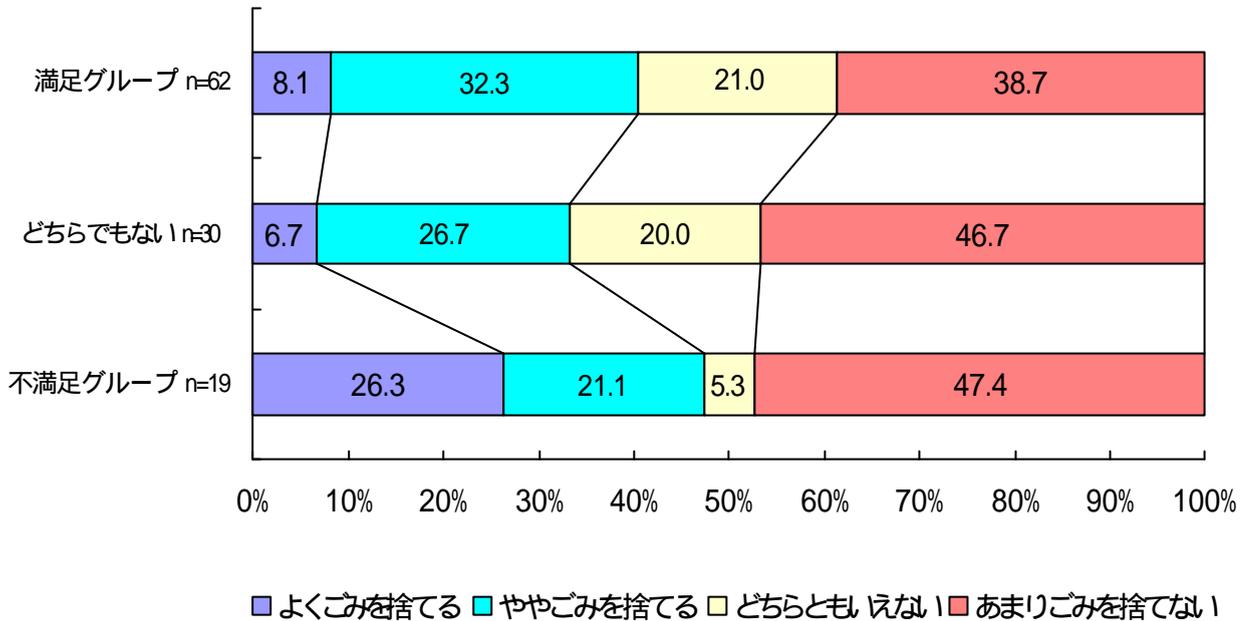


図 2 - 4 - 4 は大学生生活の満足度グループ別にコンビニでごみを捨てる割合を集計した結果である。

大学生生活に満足している人たちは、「よくごみを捨てる」が約 8%だった。これに対し、大学生生活に満足していない人たちは「よくごみを捨てる」が約 26%となった。

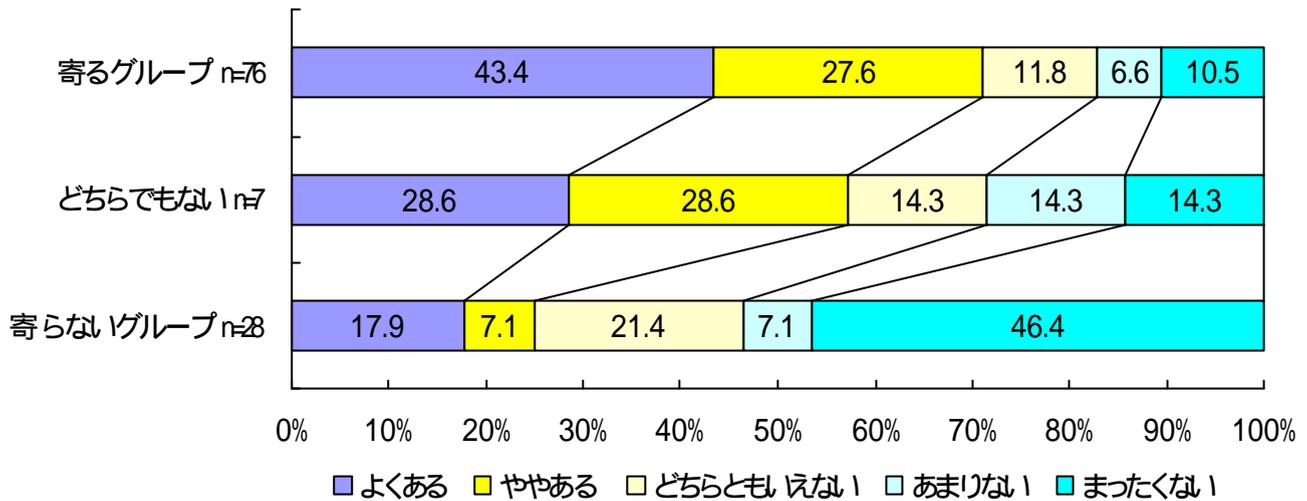
これらは、3 倍以上の差が出る結果となった。

この結果から、大学生生活に満足していない学生ほどコンビニでごみをよく捨てているということがわかった。

つまり、大学生生活に満足していない人程、公共マナーに欠けていると考えられる。

( 5 ) コンビニと立ち読みの関係

図 2 - 4 - 5 なんとなくコンビニに寄る度合いと立ち読みの頻度( 2乗 p=0.003)



ここで言う「寄るグループ」とは、なんとなくコンビニに寄る割合が高い人達のこと、  
「寄らないグループ」とは反対になんとかコンビニに寄る割合が低い人達のことを言う。

まず、立ち読みが「よくある」という項目に着目してほしい。

「よく寄るグループ」は約 43%で、「寄らないグループ」の約 18%という結果になった。  
この差は約 2.5 倍であった。

また、「ややある」も合わせると、パーセンテージの多い順に、「寄るグループ」71%、  
「寄らないグループ」25%という結果になり、かなりの有意差が出た。

これらの結果から、なんとなくコンビニに寄る頻度と立ち読みの頻度は見事に比例し  
ていることがわかった。

なんとなくコンビニに立ち寄る人ほどコンビニで立ち読みをしているのである。このこと  
から、コンビニが生活の中に染み込んでいて、文化的意味を果たしていることがわかる。  
そして、コンビニが安息などの息抜きの場所になっているわけなのである。

( 6 ) 夜更かしとコンビニ

図2-4-6 就寝時間別主にコンビニを利用する時間帯 ( 2乗 p=0.033)

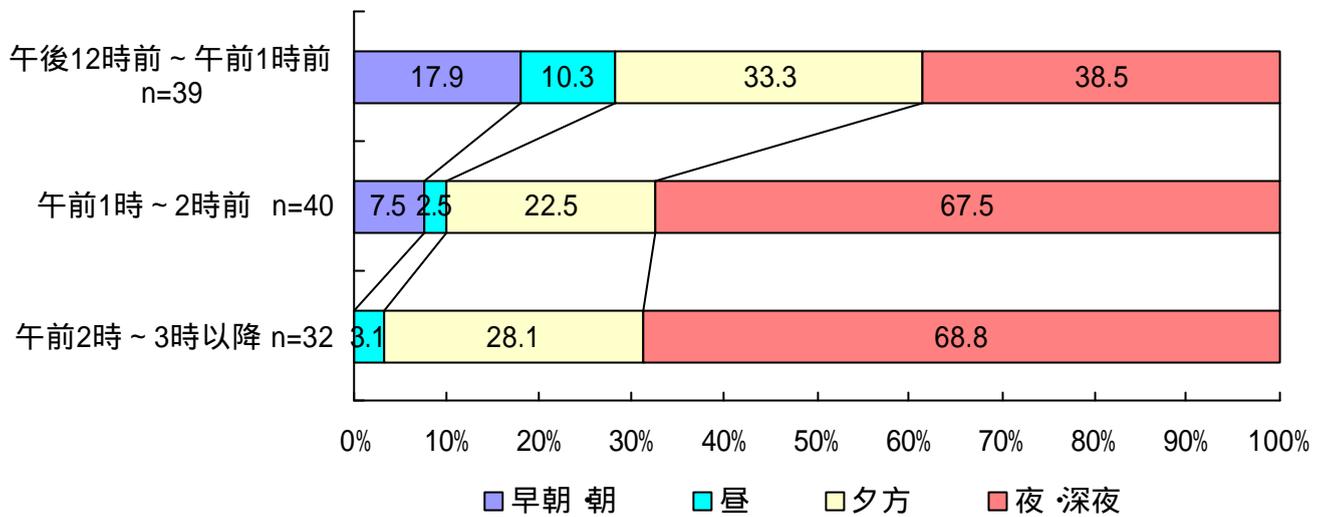


図 2 - 4 - 6 は、就寝時間ごとにその人が主にどの時間帯に最も多くコンビニを利用するかを表したものである。

「夜・深夜」の項目を注目してほしい。それぞれ、「午後 12 時前～午前 1 時前」は約 39%、「午前 1 時～2 時前」は約 68%、「午前 2 時～3 時以降」は約 69%となっている。就寝時間が遅くなればなるほど夜や深夜にコンビニを利用する傾向が高いことがわかる。

( 7 ) 就寝時間とコンビニの関係

図 2 - 4 - 6 就寝時間別のコンビニの利用頻度

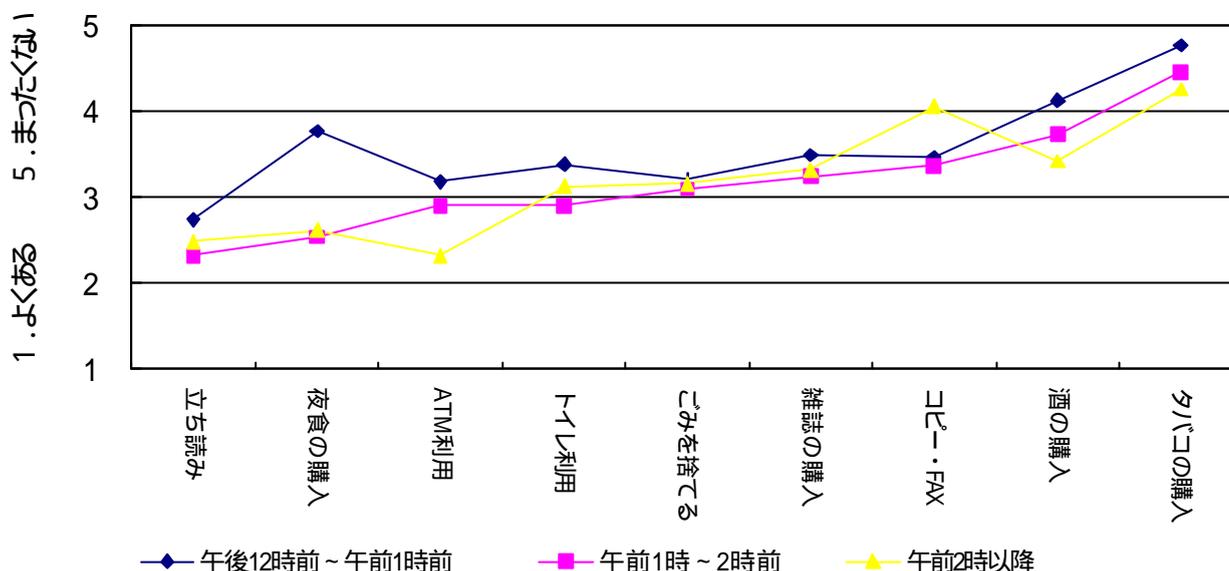


図 2 - 4 - 7 は、就寝時間と項目別コンビニの利用頻度の平均値である。全体的に見てわかることは、「午後 12 時前～午前 1 時前」がほとんどの項目で高い位置にあるということである。

項目別に見てみると、まず「立ち読み」に関しては「午後 12 時前～午前 1 時前」のグループが他の 2 つのグループよりもやや高いことがわかる。「夜食の購入」も「午後 12 時前～午前 1 時前」のグループが他の 2 つのグループより高い結果になった。

「ATM 利用」は、「午前 2 時以降」が他の 2 つのグループに差をつけて低いことがわかる。「ごみを捨てる」「雑誌の購入」は 3 グループともほぼ同じ結果になった。

「コピー・FAX」に関しては、「午後 12 時前～午前 1 時前」「午前 1 時～2 時前」はほとんど同じだが、意外に「午前 2 時以降」だけ前者のグループに差をつけて高い結果になった。

「トイレ利用」「酒の購入」「タバコの購入」は 3 グループとも等間隔でばらついた。

### 第3章 まとめと今後の課題

今回明らかになった点は主に以下の通り。

- ・ アルバイト先とコンビニは関わり合いがある（アルバイト実施者はコンビニ利用が頻繁）
- ・ コンビニで最初に行く場所は性差がみられ、男性の方が文化的利用の割合が高い  
男性 「雑誌売り場」 女性 「食品・飲料売り場」
- ・ 「今を楽しく生きたい」人間がコンビニを多く利用している  
（これはコンビニの果たす「瞬間的欲求を満たす」という役割と非常に関係性が深い）
- ・ 大学生活に不満足な人ほどコンビニでゴミを捨てている 若者のマナーの低下
- ・ なんとなくコンビニに立ち寄る人ほど立ち読みをしている  
コンビニが若者の生活に浸透している証拠

今回、コンビニに関する調査をして、コンビニに対して改めていろいろと考えさせられた。やはりコンビニは大学生のライフスタイルと密接に関わっており、必要不可欠なものであると感じた。そして、お客様に満足してもらうことがすべてで、利用する人間のニーズに何でも応えられるものなのだとも思った。

人々に季節感を与える場所、アルバイトで忙しい学生のための癒しのスポット、退屈な日々を過ごす者の暇つぶしの場所、大学生活に満足していない学生のごみ捨て場……

良い面もあれば、もちろん悪い面もあるわけで、社会的に悪影響を及ぼしている。例えば、コンビニは 24 時間営業が売りであるわけだが、逆に考えればコンビニのせいで大学生の就寝時間が遅くなっているという捉え方もできる。このように、便利になればなるほどリスクは付き物であって便利さを追求するだけでは歯止めが利かなくなってしまう。どこかでコンビニが若者の生活に注意を促すような立場に立つべきだと思う。しかし、コンビニも利益があって成り立っているわけで、そんなきれいごととはなかなか通用しないのが現状であるというのも難しい問題である。

今後の課題は、生活形態をはっきり聞く設問を作るべきだったこと。そして、問13に関しては「まかない」という選択肢を入れればよかったと後悔した。

## 文献リスト

辻幸恵 「流行と日本人」 白桃書房，2001年

吉水由美子他 「「漂い系」の若者たち インスピレーション消費をつかまえる！」  
ダイヤモンド社，2002年

国友隆一 「コンビニはどう変わるのか」 ぱる出版，1999年

加藤直美 「コンビニ・ドットコム」 商業界，2001年

# コンビニと生活に関する調査

文教大学八ツ橋ゼミ 斎藤直樹

ゼミナールの研究で使うアンケートです。無記名で結構です。ご協力よろしく申し上げます。

問1. 普段どのくらいの頻度でコンビニを利用しますか (1つだけに) n=112

1. ほぼ毎日	12.5	2. 週5~4日	18.8	3. 週3~2日	44.6	4. 週1日程度	11.6
5. 月2, 3回程度	7.1	6. 月1日以下	1.8	7. ほとんど利用しない	2.7	無回答	0.9

問2. あなたが最もよく利用するコンビニはどこですか (1つだけに) n=112

1. セブンイレブン	34.8	2. ローソン	9.8	3. ファミリーマート	28.6
4. サンクス	5.4	5. ミニストップ	5.4	6. スリーエフ	4.5
7. am/pm	3.6	8. サークルK	2.7	9. その他	4.5
無回答	0.9				

問3. 主にどの時間帯にコンビニを利用しますか (1つだけに) n=112

1. 早朝	0.9	2. 朝	8.0	3. 昼	5.4	4. 夕方	27.7
5. 夜	38.4	6. 深夜	18.8	無回答	0.9		

問4. あなたのコンビニでの利用頻度はどのようなものですか。

次の a-l それぞれについて、あてはまる番号1つだけに をつけてください。n=112

	1. よくある	2. ややある	3. どちらとも いえない	4. あまりない	5. まったくない
a. 夜食の購入	18.8	27.7	8.0	25.9	19.6
b. タバコの購入	7.1	5.4	2.7	1.8	83.0
c. 酒の購入	8.0	14.3	10.7	27.7	39.3
d. 雑誌の購入	12.5	25.9	6.3	24.1	31.3
e. ATM利用	26.8	22.3	13.4	15.2	22.3
f. コピー・FAX	3.6	26.8	10.7	23.2	35.7
g. チケット予約・発券	6.3	17.0	11.6	17.0	48.2
h. 公共料金の支払い	17.9	20.5	8.0	10.7	42.9
i. 立ち読み	35.7	22.3	15.2	7.1	19.6
j. 宅急便の利用	5.4	6.3	8.0	16.1	64.3
k. トイレの利用	9.8	29.5	16.1	25.0	19.6
l. ごみを捨てる	10.7	29.5	17.9	17.0	25.0

問5. あなたはなんとなくコンビニに寄ることはありますか(1つだけに) n=112

1. よくある 25.9	2. たまにある 42.0	3. どちらでもない 6.3
4. あまりない 18.8	5. まったくない 6.3	無回答 0.9

問6. あなたはコンビニに行くとき季節感を感じますか(1つだけに) n=112

1. 感じる 問7へ 57.1	3. 感じない 問8へ 22.3
2. わからない 問8へ 20.5	

問7. どのようなもので最も季節感を感じますか(1つだけに) n=66

1. 冷し麺 9.1	2. 花火 3.0	3. おでん 54.5
4. クリスマスケーキ 16.7	5. バレンタインチョコ 1.5	6. その他 15.2

問8. コンビニに入って最初に行く場所はどこですか(1つだけに) n=112

1. 食品・飲料売り場 48.2	2. 雑誌売り場 45.5	3. ATM 1.8	4. 生活用品売り場 0.0
5. 事務用品売り場 0.0	6. トイレ 1.8	7. その他 0.9	無回答 1.8

問9. あなたにとってコンビニは必要なものですか(1つだけに) n=112

1. とても必要 32.1	2. 必要 58.0	3. どちらともいえない 8.9
4. あまり必要でない 0.0	5. 必要ない 0.9	

問10. 欲しい商品によってコンビニの系列を使い分けたりしていますか(1つだけに) n=112

1. している 17.9	2. どちらかといえばしている 27.7
3. どちらかといえばしていない 13.4	4. していない 41.4

問11. 現在何かアルバイトをしていますか(1つだけに) n=112

1. している 問12へ 69.6	2. していない 問14へ 30.4
-------------------	--------------------

問12. どのくらいしていますか(1つだけに) n=78

1. 週1~2日程度 23.1	2. 週3~4日程度 64.1	3. 週5日以上 11.5	4. その他 1.3
-----------------	-----------------	---------------	------------

問13. アルバイト先での食事はどのようなものですか(1つだけに) n=78

1. コンビニ弁当 21.8	2. 出前 0.0	3. お菓子 6.4	4. 手作り弁当 6.4	5. その他 42.3
6. 食べない 23.1				

問14. あなたは普段自炊をしますか(1つだけに) n=112

1. よくする 問15へ 22.3	2. 時々する 問15へ 38.4
3. あまりしない 問16へ 17.9	4. まったくしない 問16へ 21.4

問15. 具体的にどのくらいの頻度で自炊しますか(1つだけに) n=69

1. ほぼ毎日 17.4	2. 週5日程度 18.8	3. 週3日程度 42.0	4. 週1日程度 18.8
5. その他 2.9			

次は問17へ

問16. 自炊をしない理由は何ですか(1つだけに) n=49

1. 実家暮らしだから	63.3	2. 作るのが面倒くさい	20.4	3. 多忙で作る時間が無い	6.1
4. コンビニの方が美味しいから	2.0	5. 外食の方が美味しいから	2.0	無回答	6.1

次は問18へ

問17. 普段の食事は自炊以外ではどこをよく利用していますか(1つだけに) n=81

1. コンビニ	24.7	2. ファーストフード	17.3	3. ファミリーレストラン	18.5		
4. 定食屋	9.9	5. スーパーのお惣菜	14.8	6. その他	13.6	無回答	1.2

問18. あなたはコンビニで1回にどのくらいの金額を使いますか(1つだけに) n=112

1. 500円未満	42.9	2. 500~1000円未満	50.0	3. 1000円~2000円未満	7.1
4. 2000~5000円未満	0.0	5. 5000円以上	0.0		

問19. 普段の就寝時間はいつ頃ですか(1つだけに) n=112

1. 午後12時前	5.4	2. 午後12時~午前1時前	29.5	3. 午前1時~2時前	36.6
4. 午前2時~3時前	17.9	5. 午前3時以降	9.8	6. その他	0.9

問20. 普段の睡眠時間は何時間くらいですか(1つだけに) n=112

1. 3時間以下	0.9	2. 3~5時間以下	17.9	3. 5~7時間以下	59.8
4. 7~9時間以下	18.8	5. 9時間以上	1.8	無回答	0.9

問21. あなたは普段利用するコンビニに満足していますか(1つだけに) n=112

1. 非常に満足	8.9	2. やや満足	57.1	3. どちらでもない	26.8
4. やや不満	5.4	5. 非常に不満	1.8		

問22. コンビニで更に充実して欲しいサービスは何ですか(いくつでも) n=112

1. 酒の種類	8.0	2. 雑誌の種類	36.6	3. ATMの手数料無料	52.7
4. 店頭端末の充実	8.0	5. 休息・飲食できる空間	25.9	6. クリーニング取次ぎ	4.5
7. その他	9.8	8. 特になし	12.5		

問23. あなたが最も利用するコンビニの場所はどこですか(1つだけに) n=112

1. 通学の通り道	30.4	2. 自宅からアルバイト先の通り道	11.6	3. 大学の近く	1.8
4. アルバイト先の近く	5.4	5. 家の近く	48.2	6. 外出先	1.8
7. わからない	0.0	無回答	0.9		

問24. 利用するコンビニの場所は決まっていますか(1つだけに) n=112

1. いつも同じ	問25へ	17.9	2. だいたい同じ	問25へ	72.3
3. 特に決まっていない	問26へ	8.0	4. わからない	問26へ	0.9
無回答		0.9			

問25. 利用するコンビニが決まっている理由は何ですか(いくつでも) n=102

1. 行きやすいなどの地理的な理由	93.1	2. ATMの有無	13.7
3. サービスに魅力があるから	1.0	4. 店員に魅力があるから	4.9
5. 酒を販売しているから	4.9	6. タバコを販売しているから	3.9
7. トイレの有無	7.8	8. 駐車場が広いから	2.9
9. その他	4.9	10. 特に理由はない	2.9
無回答	1.0		

問26. 現在の大学生生活に満足していますか(1つだけに) n=112

1. 満足している	16.1	2. やや満足している	39.3	3. どちらでもない	26.8
4. あまり満足していない	10.7	5. 満足していない	6.3	無回答	0.9

問27. あなたが今最も関心を持っていることはなんですか(1つだけに) n=112

1. 大学の勉強	0.9	2. 趣味の追求	28.6	3. アルバイト	5.4
4. 部活・サークル	17.0	5. 将来の職業	21.4	6. 友人・恋人との交際	10.7
7. ファッション・服装	5.4	8. その他	4.5	9. 特にはない	0.9
無回答	5.4				

問28. あなたの今の生活の考え方はどのようなものですか(1つだけに) n=112

1. どちらかといえば今を楽しく生きる	48.2	2. どちらかといえば将来の為に今は努力する	33.9
3. どちらでもない	17.0	無回答	0.9

最後にあなた自身についてお聞きします。

問29. 性別 n=112

1. 男	46.4	2. 女	52.7	無回答	0.9
------	------	------	------	-----	-----

問30. 学年 n=112

1. 1年	19.6	2. 2年	57.1	3. 3年	21.4	4. 4年	0.9	無回答	0.9
-------	------	-------	------	-------	------	-------	-----	-----	-----

問31. 血液型 n=112

1. A型	42.0	2. B型	17.0	3. O型	31.3	4. AB型	8.0	5. 不明	0.9	無回答	0.9
-------	------	-------	------	-------	------	--------	-----	-------	-----	-----	-----

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。